

肥料どうします？ - 肥料と施肥について考える！ -

□ 開催概要

農業機械は、先人たちの不断の努力により、トラクタ・コンバイン・田植機をメインに成熟した機械へと発展を遂げ、今や自動化・電動化へと更なる技術進歩や性能向上を目指しています。一方で、農作業の種類は多岐に亘り、まだまだ作業能率・精度の向上が見込める機械は多くあります。本年度の農業機械部会セミナーでは、肥料および施肥に焦点をあて、様々なお立場からご講演をお願いしております。参加者皆様の研究・開発における糧となれば幸いです。

記

日 時： 2022年3月26日（土） 13:00 - 16:50

会 場： オンライン開催（Zoom）

主 催： 一般社団法人 農業食料工学会

企 画： 農業食料工学会 農業機械部会

定 員： 120名

参加費： 無料

参加申込方法：

[参加申込サイト](https://forms.gle/eujBtpd2efiFTTX97)よりお申し込みください。

<https://forms.gle/eujBtpd2efiFTTX97>

参加申込開始：2022年3月1日（火）

参加申込期限：2022年3月24日（木）

農機部会セミナー 参加申込サイト



□ プログラム

司会：太田 薫平（農研機構農業機械研究部門・研究員）

開始時間	内容
13:00	開会あいさつ 農業食料工学会 農業機械部会長 松井 正実 氏（宇都宮大学・教授）
13:10	講演① 「その肥料は効いてます？—有機肥料の肥効を考える！—」 関谷 信人 氏（三重大学大学院生物資源学研究科・教授）
13:50	講演② 「そうだったのか！肥料」 関本 均 氏（宇都宮大学農学部・教授）
14:30	休 憩 （ 10 分 ）
14:40	講演③ 「土壌診断の活用と BB 肥料の推進」 関 一夫 氏（株式会社 J A グリーンとちぎ生産資材事業本部・肥料部部長）
15:20	講演④ 「野菜用畝立て局所施肥機とその運用法」 千葉 大基 氏（農研機構農業機械研究部門・主任研究員）
16:00	休 憩 （ 10 分 ）
16:10	総合討論 座長：松井 正実 氏
16:40	閉会あいさつ 農業食料工学会長 井上 英二 氏（九州大学・教授）
